

# 12月かもめぐみだより

令和5年12月22日(金)

津田このみ学園

寒さがいちだんと厳しくなってきました。冷たい風に鼻を赤らめながらも、元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じているこの頃です。先日の生活発表会では、それぞれのチームで表現を楽しみ、積み重ねてきたものを大好きなおうちの人に見てもらったこと、あたたかい言葉をかけてもらったことで自信や達成感を感じられたようです。かもめ組では違うチームの歌や役を真似して遊ぶ子どもたちも多く、たくさんのお話の世界に触れることができました。



## 待ちきれないクリスマス

12月に入り、いろいろなクラスからクリスマスの歌が聞こえてくるようになりました。かもめ組では、歌をうたい始めると隣のあひる組の子どもたちがやって来てくれるので、一緒に歌っています。また、クリスマスに向けてツリーを作ったり、ケーキパーティーの準備をしたりする中で、ボタンや木の実にボンドを塗ったり、豆粒ほどの小さな画用紙を折ったりと指先を細かく使う製作にも挑戦しています。「これもつけようかな」「何味のクリームにしよう」とワクワクしながらも集中して取り組んでおり、成長を感じています。

クリスマスの1週間前、サンタさんへのお手紙ポストが設置されると、大喜びで何枚も手紙を書いたり、ひらがなが書ける友達に「〇〇がほしいって書いて！名前は自分で書けるよ！」とお願いしたり、ひらがな表を見ながら一生懸命字を書いたり…！文字への興味にもつながっているようです。



## 寒さに負けないぞ！

どんな寒い日も、朝の支度が終わるなり「早く外行こう！」と元気いっぱい子どもたちです。戸外遊びの時間中、なわとびや跳び箱、竹馬など自分で決めた目標に向かって何度も繰り返し挑戦することで粘り強く頑張る気持ちが育まれています。また、そんな年長の姿を見て、「すごいなあ」「私もできるようにになりたいなあ」と、あお組やあか組の子どもたちは憧れの気持ちをもち、良い刺激となっています。他にも、友達を誘ってサッカーやしっぽとりなどでチームに分かれて勝負することで、喜びや悔しさを共有したり、友達と協力することのおもしろさに気づいたり、時には自分たちで話し合っ規則をアレンジしたりして楽しんでます。

「はないちもんめ」や「なべなべそこぬけ」といったわらべうたも誰かが始めると、クラスを越えた仲間が集まり、いつの間にか大人数になっている人気の遊びです。まだまだ寒い季節が続きますが、戸外遊びの時間を大切にしていきたいです。



- 上靴と着替え袋を持ち帰ります。不足分を補充し、名前を確認して休み明けに持ってきてください。
  - 来年も子どもたちの成長と一緒に見守っていきたく思いますので、よろしくお願い致します。
- よい年末年始をお過ごしください。